

配慮事項記載シート（山際周辺地区（第2種景観形成地区））

（1）基本事項

事項	景観形成基準	配慮・措置の内容	審査欄
基本事項	<input type="checkbox"/> 景観づくりの基本目標、景観形成方針に沿った景観形成に配慮する。 <input type="checkbox"/> 届出対象となる行為は、周囲の景観になじむよう調和に向けた努力を行う。 <input type="checkbox"/> 行為場所及び周辺の景観の向上に寄与するよう配慮及び工夫に努める。		

（2）建築物

事項	景観形成基準	配慮・措置の内容	審査欄
配置	<input type="checkbox"/> 建物の壁面や塀・門扉・生垣などを隣接する建物の壁面の位置に揃えて設置をするなど、街並みの連続性を保つよう努める。		
高さ	<input type="checkbox"/> 原則として2階以下とする。 <input type="checkbox"/> やむを得ず3階以上とする場合は、通りに面した部分への下屋又は庇の設置や壁面に工夫を凝らすなど、城下町の風情を損なわないように配慮する。		
形態意匠・色彩	形状	<input type="checkbox"/> 歴史的な街並みや伝統的建造物に配慮した形状とする。	
	屋根及び庇	<input type="checkbox"/> 屋根及び庇の形状は、勾配屋根、色は原則として黒又は灰色など周囲の建築物と調和したものとする。	
	外壁・開口部	<input type="checkbox"/> 外壁及び開口部の建具については、周囲の建築物と調和し、街並みの連続性を保つよう努める。 <input type="checkbox"/> 仕上げ材は、周囲の街並みと調和した落ち着いた材質感のものとする。 <input type="checkbox"/> 色彩は、白、黒、濃い茶を基調とする。 <input type="checkbox"/> 建具は、茶や黒褐色などの落ち着いた色彩とする。	
建築設備等	<input type="checkbox"/> 空調機等の建築設備は、通りから容易に見える位置に設置しないものとする。 <input type="checkbox"/> やむを得ず設置する場合は、目隠しの設置などにより、目立たないようにする。		

建築 設備等	<input type="checkbox"/> 屋根に太陽光パネル等を設置する場合は、屋根の色彩との調和に配慮し、低明度かつ低彩度、低反射で模様が目立たないものを使用する。		
外構・ 緑化	<input type="checkbox"/> 通りからの見え方に配慮し、既存樹木の保全及び生垣の設置など敷地内の緑化に努める。 <input type="checkbox"/> 駐車場を設置する場合は、生垣で修景するなど、周辺の歴史的景観を損なわないよう努める。		

(3) 工作物

事項	景観形成基準	配慮・措置の内容	審査欄
配置	<input type="checkbox"/> 伝統的建造物等の重要な景観資源の周辺においては、景観資源に調和するよう、位置関係に配慮する。		
高さ	<input type="checkbox"/> 背景となる山並みの稜線や隣接する建築物との調和に配慮し、突出した高さとならないスカイラインの形成に努める。		
形態 意匠	<input type="checkbox"/> 伝統的建造物の意匠等と調和した形態意匠となるよう配慮する。 <input type="checkbox"/> 道路や周囲からの見え方において、ボリューム感の軽減に努め、圧迫感や閉塞感を感じさせないように配慮する。		
色彩	<input type="checkbox"/> 彩度の低い落ち着いた色彩を基調とし、周辺の建築物との調和に配慮する。		

(4) 特定工作物

事項	景観形成基準	配慮・措置の内容	審査欄
塀・柵	<input type="checkbox"/> ブロック塀は避け、和風デザインと調和するもの又は生垣とする。		
擁壁	<input type="checkbox"/> 擁壁が生じるような地形の変更はできるかぎり行わない。 <input type="checkbox"/> やむを得ず擁壁を設ける場合は、石貼り又は植栽で表面を覆うこととする。		
広告物	<input type="checkbox"/> 看板等の広告物のデザイン及び色彩は周辺の景観を損なわないよう配慮する。 <input type="checkbox"/> 自家用広告物以外の営業用広告は、原則として設置しない。 <input type="checkbox"/> 電柱の巻きつけ広告は、禁止する。		

ごみ集積所	<input type="checkbox"/> ごみ集積所を設置する際には、公道等からの見え方に配慮し、周辺の歴史的景観を損なわないものとする。		
自動販売機	<input type="checkbox"/> 通りに面して、自動販売機を設置する場合は、木柵の目隠しの設置や低明度かつ低彩度の色彩を使用するなど、建築物や周辺の景観との調和に配慮する。		

(5) 開発行為等、その他

事項	景観形成基準	配慮・措置の内容	審査欄
開発行為及び土地の開墾、土石の採取その他の土地の形質の変更	<input type="checkbox"/> 土地の形質の変更を行うときは、変更後の状態が歴史的景観を著しく損なわないよう努める。		
木竹の伐採	<input type="checkbox"/> 歴史的景観と一体をなす樹木の保存に努める。		
屋外における土石、廃棄物、再生资源その他の物件の堆積	<input type="checkbox"/> 堆積等の面積は最小限に留め、できるかぎり高さを抑える。 <input type="checkbox"/> 通りから目立たないように、堆積の位置や規模を工夫し、堆積区域の周囲及び敷地内の緑化に努める。		

(備考)

- 1 行為に関係する部分の□にレ印を記入し、配慮及び措置内容を記載してください。
- 2 届出内容と関連しない項目（今回変更しない箇所）は斜線を入れてください。